



発行所 隊友会岩見沢支部
編集 陸上自衛隊
岩見沢駐屯地
印刷所 福祉村
岩見沢市栗沢町
最上350
TEL(0126)45-2721

いわみざわ

岩見沢駐屯地創立61周年 第12施設群創隊39周年 記念行事



岩見沢駐屯地司令感謝状贈呈式



岩見沢商工会議所
五十嵐 閣様

父兄会岩見沢支部
山下 倭子様

父兄会岩見沢支部
桐谷 幸子様

三笠市自衛隊協力会
黒田 憲治様

岩見沢自衛隊協力会
前道 忠夫様

隊友会岩見沢支部長
白根 謙一様

長年のご尽力、誠にありがとうございます。

岩見沢駐屯地(司令 末廣1佐)は、8月10日(日)、心配された台風を吹き飛ばし、夏らしい快晴の下、『I LOVE そらち』と銘打って、岩見沢駐屯地創立61周年及び第12施設群創隊39周年記念行事を挙行了した。

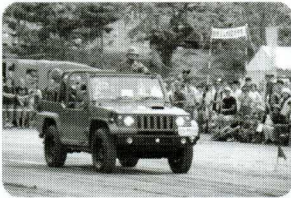
今回は3年ぶりの駐屯地開放であり式典、訓練展示、戦車等の体験試乗、第11音楽隊と岩見沢西高校との合同コンサート、滝川しづき太鼓演奏、曹友会による子ども広場の他、26の近隣業者による屋台村を開催し、地元の特産品等を紹介した。

式典の中で司令は、世界平和に貢献し、国家の存立に貢献し、地域の安全と安心に貢献し地域の方々が頼りにし誇りに感じる部隊となるべく精進することを誓った。また、駐屯地隊員に對しては平素のたゆまぬ努力を労ったうえで、国民の負託に応えるため、熱い責任感を持つて精強化の力が聞かれた。

過去最高3,500人が来場

この日は、事前の駐屯地隊員一体となつた広報活動もあり、かつて、過去最高の3,500人を超える来場者が訪れ、「統制のとれた式典に感動した」、「駐屯地の団結を感じる。小規模ながら洗練された内容だった」、「自衛隊が身近になった。」などの声が続出した。

創立記念行事 フォトギャラリー



観閲式・観閲行進



第337施設中隊による
大迫力の訓練展示



天候に恵まれ、開場と同時に
多くの人々が訪れた。



26店舗が参加した屋台村
は大盛況！



I LOVE そらち！

祝賀会食



自衛隊カレーの無料配布
には長蛇の列

ヘリコプターの体験搭乗



装備品展示



災害派遣でも活躍する
グラブルの操作体験



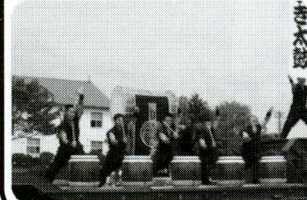
90式戦車の体験試乗



第11音楽隊と岩見沢西高校
による合同演奏



滝川駐屯地所在の
『滝川しぶき太鼓』



千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉 嘉男

岩見沢市東山10丁目6番3号
電話 (0126) 24-4567 番

EVENT HALL
駅東市民広場
イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。☎0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地7
株式会社 振興いわみざわ
代表取締役 北市 宗三



豊かな暮らしのかけ橋

北海道新聞 岩見沢東部販売所

株式会社 青木・新聞店

〒080-0005
岩見沢市5条東7丁目 電話0126-22-0444
FAX0126-23-6350

☎フリーダイヤル 0120-230044 (岩見沢地区のみ)

第12施設群訓練検閲受閲!

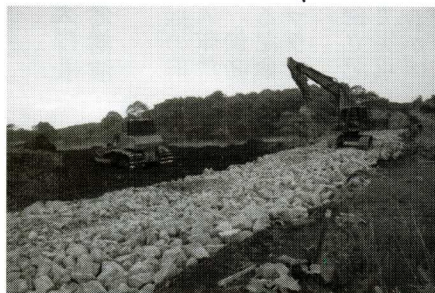


心を一つに力を一つに 任務完遂!

6月26日(木)から7月4日(金)までの間、第12施設群(群長・末廣1佐)は訓練検閲を受閲した。今検閲は、矢臼別演習場の、然別演習場、釧路演習場の広域に展開する中、陣地構築、障害構成、交通作業等各種施設作業を実施した。受閲に先立ち群長は「端的只今(しこん)の一念」を保持し「徹底的に集中そして堅忍持久」「最悪への備えと結果の追求」に留意するよう要望した。

受閲間、次々と付与される特別状況に的確に対応し、疲労困憊の中、付与された追加任務にも見事に対応。群の精強性を顕示することができた。今回、北部方面施設隊内で初めて指揮システムを野外展開して、TV会議、クロノロジー、揭示物等の機能を活用するとともに、民生品を導入し、位置情報と把握する等、上下左右の情報・認識の共有を図り、指揮幕僚活動の高速化にチャレンジした。

隊容検査から状況終了に至るまで全隊員が群長統率方針「百万一心」を具現するが如く終始士気高く、強固な団結心をもって任務に取り組んでいた。なお、第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊も、同期間中に中隊訓練検閲を受閲し、第12施設群の同行整備・故障整備を実施して群保有車両の高可動率維持・向上に努め、群の任務達成に大きく貢献した。



演習場内の荒廃した道路を整備
(矢臼別演習場)



指揮所の構築(然別演習場)



ICTを活用した作戦室

バラ園で
結婚式を挙げませんか!!

お二人の想い平安閣が叶えます。

IWAMIZAWA
HEIANKAKU

岩見沢市5条東2丁目 TEL 0126-22-4581

✉ i-heiankaku@herb.ocn.ne.jp

SNACK

北の国から

飲み放題 3000円(5名様から)

岩見沢市3条西2丁目ツタヤビル4F店 主 平 井

☎ 0126-(22)-8873

あなたの
「いまとみらい」
に安心を。

125th
NISSAY ANNIVERSARY

日本生命保険相互会社

札幌支社 江別営業部
鈴木 真理子
Tel. 011-383-8450

防衛省共済組合 岩見沢支店 常駐員
沼達 美歩

〒068-0822 岩見沢市目の出台4丁目313
Tel. 0126-22-1001 内線338 001-H26-176

北部方面總監岩見沢へ

地元有識者に対し防衛講話
岩見沢駐屯地初度視察

7月27日(日)、北部方面總監(田邊陸将)は、自衛隊協力会岩見沢隊区連合会(会長・松野岩見沢市長)の要請を受け、市内のホテルサンプラザにて「北海道における陸上自衛隊の将来態勢・体制」と題し、防衛講話を行った。

講話には協力会の他、近隣自治体の首長、国会議員、道議会議員、市議会議員、商工会議所、地元財政課のリーダーたる方々等約200名が傾聴に訪れた。また、總監と岩見沢駐屯地司令(末廣1佐)は共に富山駐屯地司令の勤務経験があるため、岩見沢開拓時代の富山県移住者の子孫も多数出席された。

講話では、現下の北東アジア情勢の解説に引き続き、今後陸上自衛隊が向かう方向、北部方面隊に期待される役割等について説明された。聴衆からは、「厳しい国際環境、日本を取り巻く安全保障環境の変化についてよく理解できた。自衛隊の果たす役割は今後一層大きくなると思われるので、自衛隊をとりわけ地元岩見沢駐屯地をしつかりと支援していきたい。」という力強い声が聞かれた。

講話終了後、總監は地元有識者の方々と懇親会に参加し、意見交換をされた。後、岩見沢駐屯地修親会主催の歓迎会に出席され隊員を激励された。

講話では、總監は地元有識者の方々と懇親会に参加し、意見交換をされた。後、岩見沢駐屯地修親会主催の歓迎会に出席され隊員を激励された。

訓示では、体育館に集まった全隊員を總監の傍に密集させ、「究極の自己犠牲の精神を発揮する覚悟」でしっかりと勤務し、總監要望事項でもある『任務即応』『訓練精進』『地域連携』の重要性を再認識するとともに、駐屯地隊員は今一度原点に立ち返り、隊員一人一人が自律する必要性がある。」と全隊員の目を見ながら話された。隊員の一人は、「總監の思いを直接聞くことができて光栄です。さらに覚悟をもって日々職務に精励したい。」と語った。



總監訓示



儀仗隊を巡閲



駐屯地修親会幹部との懇親会



講話には多くの方が訪れた。

第12代第102施設大隊長 志方 俊之氏記念講演

8月9日(土)、第12施設群の前身である第102施設大隊最後の大隊長である志方 俊之氏(帝京大学教授)による記念講演が市内のホテルサンプラザにて行われた。

これは、翌日の駐屯地創立記念行事の記念講演として実現したもので、「大丈夫か、我が国の安全保障(30年後、日本の立ち位置)」と題し約200名の聴衆が会場を埋めた。

志方氏は昭和49年から2年間第102施設大隊長兼ねて岩見沢駐屯地司令として勤務、北部方面總監を歴任され、退官後は帝京大学法学部教授として現在も学生たちの指導にあたられている。

講演では、20、30年後の国際情勢の変化を見据え、我が国の安全保障問題どう捉えるべきかを説明するとともに自衛隊が平素の訓練、災害派遣、国際平和協力活動を通じて実践してきた「武士道」を今後も活かしてほしいと強調した。

講演終了後には、「志方氏を囲む会」を行った。会場には大隊長当時をよく知るOBの方々も大勢集まり、まるで40年前に戻ったかのよう、終始笑いの絶えない賑やかな雰囲気であった。また、同席した現役幹部たちも志方氏から直接指導をいただき、第102施設大隊から第12施設群へ、また一つ伝統が受け継がれる一夜となった。



懐かしい顔ぶれがそろった。



大隊長当時をよく知るOBとの会話も弾む。



部内外から約200名の方が傾聴した。



オール電化住宅のコンサルタント

株式会社 創電

本社

〒068-0852 岩見沢市大和2条2丁目17番地5 Tel(0126)-22-1434

Fax(0126)-24-9155

札幌営業所

〒004-0002 札幌市厚別区厚別西2条2丁目3番14号 Tel(011)-895-7755

三笠営業所

〒068-2164 三笠市いさき16-8 Tel(01267)-3-1141

Pub あおき

岩見沢市2条西2丁目

TEL 0126-24-8085

株式会社 TKK トッキュウ Tokkyu

物流

それは「まごころ」のネットワーク

本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9

TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053

http://www.tokkyu-group.jp

(札幌・札幌北・苫小牧・仙台・福島・関東・中部・大阪)

昇任

【第12施設群】

1等陸尉

本吉 直也 (群本部)

坂根 永司 (群本部)

山崎 正人 (群本部)

小森 一平 (群本部)

2等陸尉

三浦 等 (群本部)

小林 棋孝 (336施中)

伊部 太起 (337施中)

伊藤伸之佑 (302坑中)

3等陸尉

奥田 浩一 (302坑中)

准陸尉

池田 隆一 (337施中)

陸曹長

工藤 義浩 (本管中)

中山 智揮 (336施中)

1等陸曹

近迫 真入 (337施中)

政迫 真入 (312施器中)

中村 好文 (302坑中)

2等陸曹

片倉 利幸 (本管中)

川島 竜介 (342施中)

小柳 秀治 (302坑中)

3等陸曹

横尾 武 (本管中)

嶋田 賢 (336施中)

花田 亮平 (336施中)

前田 隼輔 (337施中)

阿部 裕太 (337施中)

伊藤 清也 (342施中)

【第2直接支援中隊】

2等陸尉

野村 宣仁

陸曹長

齋藤 信一

1等陸曹

高橋 雅人

竹本 貴光

【岩見沢駐屯地業務隊】

陸曹長

佐々木勝美

異動

★転出★

【第12施設群】

群本部

2佐 松本 信孝 (南恵庭駐業・南恵庭)

本部管理中隊

2曹 杉浦 広行 (105施器・南恵庭)

第335施設中隊

1尉 角 慎哉 (北海道防衛局・帯広)

第312施設器材中隊

曹長 奥村 篤広 (13施隊・幌別)

曹長 渡田 啓之 (北施隊付・南恵庭)

【第2直接支援中隊】

3佐 工藤 重人 (札幌地本・札幌)

3尉 近藤 貢紀 (北後支・島松)

【岩見沢駐屯地業務隊】

2佐 堀田 浩一 (真駒内駐業・真駒内)

1尉 坂本 和代 (札幌病院・豊平)

曹長 藤田 繁樹 (北海道補給処・早来)

2曹 大久 里恵 (北海道補給処・島松)

【第345会計隊岩見沢連絡班】

1曹 戸川 博幸 (北海道補給処・島松)

3曹 石川 準基 (374会計・鹿追)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

1曹 矢守 佳宏 (314基通中・滝川)

1曹 中西 幸作 (314基通中・真駒内)

【第120地区警務隊岩見沢連絡班】

1曹 廣川 正尚 (120地区警務・函館)

★転入★

【第12施設群】

群本部

2佐 森田 勝彦 (304施隊・出雲)

本部管理中隊

1尉 小塚 修 (11施隊・真駒内)

1曹 酒井 瑞穂 (105施器・南恵庭)

第335施設中隊

曹長 富田 智 (13施隊・幌別)

第336施設中隊

3曹 山本 雅文 (丘珠駐業・丘珠)

第312施設器材中隊

2曹 松尾 彰史 (札幌地本・江別)

【第2直接支援中隊】

1尉 相澤 浩一 (13施隊・幌別)

【岩見沢駐屯地業務隊】

2佐 舟田 昭夫 (北方総監部・札幌)

3尉 上村 信行 (11後支隊・真駒内)

曹長 石川 陽一 (7特連・東千歳)

曹長 佐藤 真司 (11偵・真駒内)

2曹 三浦 修 (北海道補給処・島松)

3曹 佐藤 恭子 (1高特群・東千歳)

【第345会計隊岩見沢連絡班】

2曹 倉内 美樹 (函館地本・函館)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

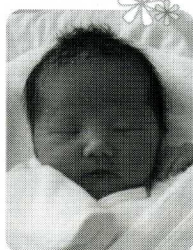
曹長 桐山さとみ (101基シ通大・札幌)

1曹 高屋敷 互 (314基通中・滝川)

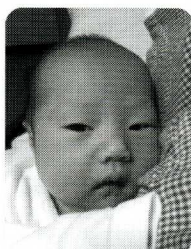
【第120地区警務隊岩見沢連絡班】

1曹 山ノ井 淳治 (120地区警務・真駒内)

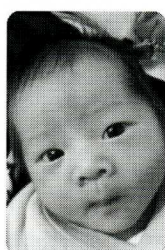
こんにちは赤ちゃん



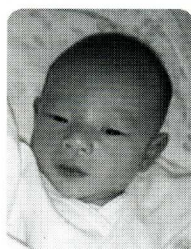
302坑中 石井2曹
長女 結乃(ゆの)ちゃん
H26. 8. 28



302坑中 鈴木3曹
三女 寧音(ねね)ちゃん
H26. 8. 12



302坑中 作田3曹
長女 奈々美(ななみ)ちゃん
H26. 7. 15



302坑中 菅原2曹
長女 芽生(めい)ちゃん
H26. 7. 9

ご結婚おめでとう



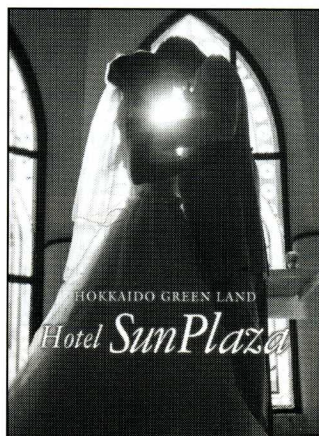
302坑中 護摩堂3曹
妻 梢さん
H26. 9. 6入籍



337施中 小野田3曹
妻 なつみさん
H26. 8. 12入籍



302坑中 櫻田3曹
妻 ひとみさん
H26. 8. 8入籍



れんが通りで・・・お散歩でもいかが？
リサイクルバー
れんが通り
RENGA STREET
Get dead drunk with good friends tonight
Owner 柴田 薫
岩見沢市2条西1丁目
0126-25-2155
http://nttbj.itp.ne.jp/0126252155/
★フリードリンク オール¥2,500

隊友会だより

【4月18日】

平成26年度隊友会岩見沢支部定期総会を開催しました。

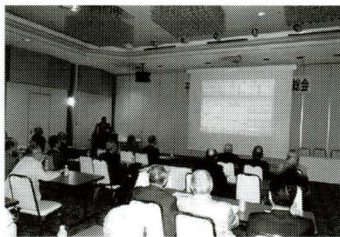
昨年度の事業報告、今年度の事業計画を参加会員の審議を得て、賛成多数で可決されました。なお、会員からの意見が3件あり、役員会で再検討審議し、今年度の事業計画に反映して会員多数の参加による、よりよい隊友会に発展させていきたいと思えます。

総会後、第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令末廣1佐から「自衛隊及び岩見沢駐屯地の将来について」の講話をしていただき、世界情勢の中での現在の自衛隊の任務の複雑さと重要性を再認識しました。

懇親会には末廣1佐をはじめ、現職隊員33名の他、自衛隊協力会・岩見沢隊区連合会会長・岩見沢市長 松野哲氏、衆議院議員 渡辺孝一氏、岩見沢市議会議員 伊澤幸信氏、岩見沢商工会議所会頭 五十嵐 閣氏、岩見沢市議会議員 峰 泰教氏、新党大北海道人 区支部長 浅野貴博氏等要職にあられる多数の皆様のご参加をいただき、隊友会岩見沢支部会員との交流、親睦



懇親会には多数の方々のご参加をいただき、交流・親睦を深めた。



駐屯地司令 末廣1佐による講話

を図るべく楽しく有意義なひと時を過ごしていただくものと思えます。ご参加いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

隊友会は、今年度も担当地域市民等と岩見沢駐屯地の架け橋として、相互の理解を深め、防衛意識の普及高揚に努めるとともに、駐屯地の諸業務等に対する協力・支援、事業計画の実行による会の活性化及び基盤の充実強化を図り、会員相互の親睦と相互扶助を深めて参ります。

【7月19日】

岩見沢支部恒例の親睦パークゴルフを北村中央公園ヘルシーパークで行いました。

今回は日程が市内外でのパークゴルフ大会と重なったため会員の参加が昨年より若干減りましたが、駐屯地から業務隊長堀田2佐をはじめ群の科長、中隊長、群・各中隊の要職にある先任上級曹長等現職隊員が参加していただききました。

パークゴルフでは、他の大会では見られない厳しさの欠けるワイワイとした和やかな雰囲気の中で楽しんでおりました。

今回の成績は、
優勝 開藤重則さん
第2位 坂田茂俊さん
第3位 阿部 誠さん
でした。

引き続き行われた懇親会では、支部長、業務隊長の挨拶の後、今年参加会員の中での年長者、川東さんの乾杯が始まり、新会員の増川さん、松井さんが「現職隊員が参加していただくのに出ないわけにはいかない!」と役員とともに参加しました。懇親会の中で行われたカラオケ歌合戦は現職隊員とともに大変盛り上がりしましたが、元氣渾然とした現職隊



員のほうに分があったと見ました。その後、群第4科長の締め乾杯で懇親会を閉じましたが、今回の隊友会行事も、会員及び駐屯地所在隊員との親睦・相互理解を深めたものと思えます。公私ともに忙しい中、大会に参加し盛り上げていただきました。駐屯地各部隊の現職隊員の皆様には深く感謝しております。

次の予定は「ボーリングかな・・・?」楽しみにしていってください。

『二六会』

第336施設中隊を激励

7月15日、群検閲を控えた第336施設中隊に二六会の会長である田中 均さんが激励に訪れました。

『二六会』とは、第336施設中隊の前身である第102施設大隊第2中隊に所属及び第336施設中隊OBの諸先輩方との交流の中から歴史と伝統の継承、併せて親睦を深めるとともに融和団結を目的とした会であり、この日会長は、群検閲での健闘を祈念するとともに激励品を手渡した。

激励を受けた第336施設中隊長鳥越1尉は、先輩たちのから受け継いできた施設科魂で群検閲において任務完遂することを誓いました。

激励品を手渡す
二六会会長 田中 均さん



先輩たちの熱い思いを力に
検閲での任務完遂を誓う
第336施設中隊長 鳥越1尉

自衛隊退職者雇用協議会

岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内

支部長：五十嵐 閣

TEL：0126-22-3445

Lounge BerryBerry

波田野 愛 MAMA KONOMI HATANO

ラウンジ ベリーベリー

岩見沢市3条西2丁目 アイビーツタビル1F
Phone.0126.22.2131

防衛省 職員 団体 傷害 保険 家族

団体長期 障害所得補償保険「長期所得安心くん」

防衛省 退職後 団体傷害保険

防衛省 共済組合 がん 保険 団体取扱

お見積・資料請求 <http://webby.afiac.co.jp/boue/>
お申し込み・お問い合わせ先
岩見沢駐屯地厚生科内(内線338)

弘済企業(株)保険常駐員

三浦 勝行